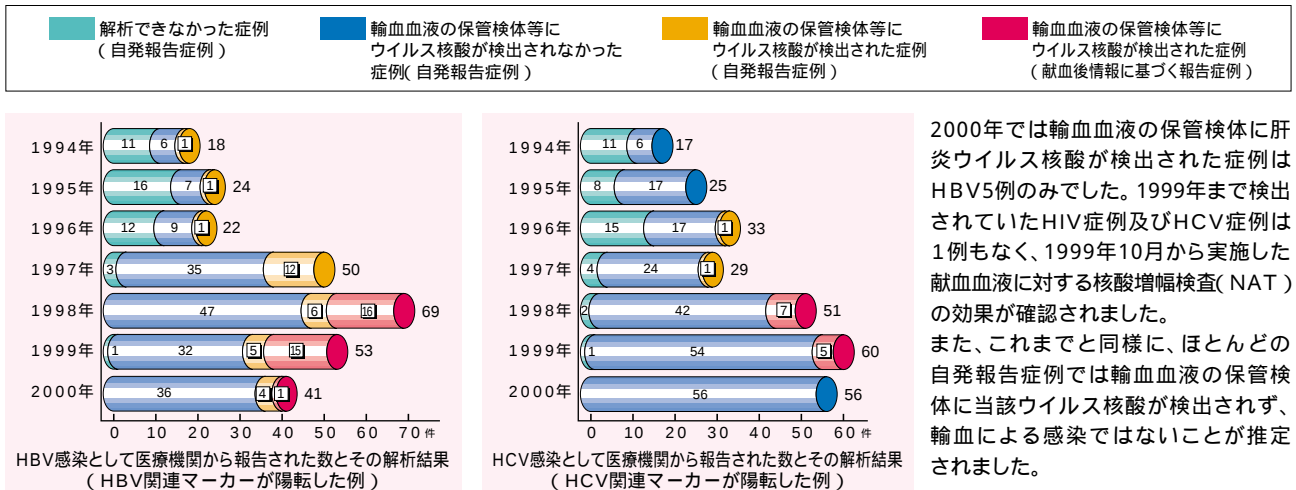


輸血情報

【輸血血液の保管検体にウイルス核酸が検出された症例 - 2000年 - 】

輸血によるウイルス等の感染が疑われ、2000年に医療機関から赤十字血液センターに報告された症例(自発報告)及び献血後情報への対応を行った症例の中で、輸血血液の保管検体にウイルス核酸が検出されたものは6例(HBV:5例、ヒトパルボウイルスB19:1例)でした。

輸血によるウイルス感染の疑いとして血液センターに報告された症例及び献血後情報への対応症例の件数とその解析結果【HBV・HCV】—1994～2000年—



患者情報等【HBV:5例】(2000年)

症例No.	原疾患	輸血用血液	年齢	性別	輸血前の検査結果	輸血からHBV関連マーカーが陽性と判明するまでの期間(週) [] 陽性と判明したHBV関連マーカーの種類	ALT最高値 (IU/L)	輸血からの期間(週)	HBV DNA	HBs抗原	HBs抗体	輸血からの期間(週)
● 自発報告:輸血によるウイルス感染の疑いとして医療機関から赤十字血液センターに報告された症例 【献血血液に対するNAT導入以前の輸血症例】												
1	急性肝炎	RC-M・A・P	40代	女	HBs抗原-	19.1[HBV DNA+]	2,883	19.1	N.T	N.T	+	36.6
【献血血液に対する500検体プールNAT導入後の輸血症例】												
2	結腸癌	Ir-RC-M・A・P	50代	女	HBs抗原-	29.4[HBs抗原+]	65	29.4	N.T	+	-	40.0
3	急性骨髄性白血病	RC-M・A・P	60代	女	HBs抗原-	33.9[HBs抗原+]	886	33.9	N.T	+	-	34.0
【献血血液に対する50検体プールNAT導入後の輸血症例】												
4	胃癌	RC-M・A・P	70代	女	HBs抗原-, HBV DNA-	25.1[HBs抗原+]	1,337	25.1	N.T	-	+	36.3
● 献血後情報(分画用原料血漿の500検体プールNAT陽性情報)に基づき照会を行った医療機関から報告された症例 【献血血液に対する500検体プールNAT導入後の輸血症例】												
5	骨髄異形成症候群	RC-M・A・P	60代	女	HBs抗原-, HBs抗体-	14.7[HBV DNA+]	27	2.7	+	+	-	64.6

保管検体にウイルス核酸が検出された輸血血液の種類

患者情報等【ヒトパルボウイルスB19:1例】(2000年)

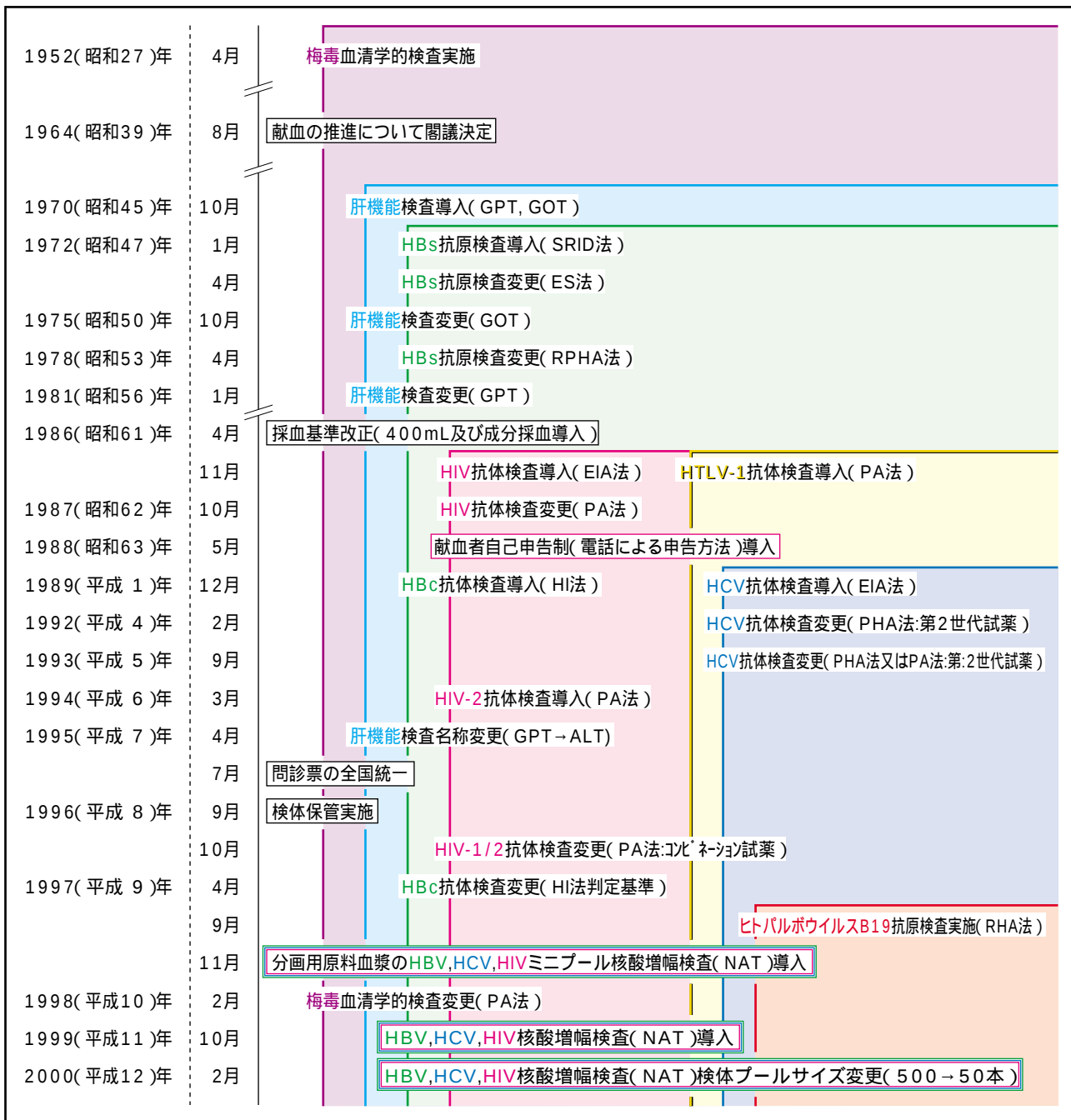
● 自発報告:輸血によるウイルス感染の疑いとして医療機関から赤十字血液センターに報告された症例										
症例 No.	原 疾 患	輸血用血液	年 齢	性 別	輸血からヒトパルボウイルスB19 関連 マーカーが陽性と判明するまでの期間(週) [] 陽性と判明したヒトパルボウイルス B19 関連マーカーの種類	経 過				
						B19 DNA	IgM	IgG	輸血から の期間 (週)	
1	急性リンパ性白血病	RC-M・A・P	10代	男	5.1[ヒトパルボウイルスB19 DNA+]	+	-	-	9.6	

保管検体にウイルス核酸が検出された輸血血液の種類

保管検体にヒトパルボウイルスB19に対する抗体が検出された。
輸血血液による感染の可能性があったが、水平感染の可能性が否定できなかった。

血液製剤の安全性確保対策の変遷

日本赤十字社ではこれまで血液製剤の安全性向上のために次のような感染症に対する種々の検査等を実施してきました。



参考 標記症例数からみた輸血患者10万人あたりの推定感染頻度 - 2000年 -

HBV:0.4(124万人^{*1}あたり5例)

$$*1 \text{ 124万人: 全国の推定輸血患者数} = \frac{\text{輸血用血液の年間総供給単位数(全国分)}}{\text{東京都輸血モニター病院の年間総輸血単位数}^{*2}} \times \text{東京都輸血モニター病院の年間総輸血患者数}^{*2}$$

^{*2} 1999年のデータを使用

参考 輸血後肝炎の診断基準 - 抜粋(一部省略) - ^{*3}

- 輸血後2週以降6か月の間に、ALTが100IU/L以上の肝機能異常が発生し、継続的に2週以上に及んだ場合、輸血後肝炎と診断する。
- 上記1.の症例の中で、輸血後に、HBs抗原が陽転するかHBV-DNAが陽性化したものを輸血後B型肝炎と診断し、同じくHCV抗体が持続陽転するかHCV-RNAが陽性化したものを輸血後C型肝炎と診断する。

^{*3} 1996年3月 厚生省肝炎研究連絡協議会(輸血後感染症に関する研究班)

日本赤十字社中央血液センター 医薬情報部

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-31
TEL:03-5485-6607 FAX:03-5485-7620

■お問い合わせ